Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県 豊川市

令和５年８月25日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

令和５年度豊川市総合防災訓練の実施について

災害対応力の強化を図ることを目的として、医療救護所設置運営訓練を中心とした豊川市総合防災訓練を下記のとおり実施します。災害時の負傷者の受入体制の構築や対応力の向上を図り、併せて避難所の運営強化のため、避難所設置運営訓練を実施します。

記

１　日時
　令和５年９月３日（日）　午前９時から午前１１時３０分まで
２　場所
　豊川市立金屋中学校（豊川市金屋西町１丁目２番地）
３　内容
　別紙実施要綱のとおり
４　その他
　訓練中の写真撮影、動画録画は可能ですが、質問等をお受けすることができない場合があります。その場合は、訓練終了後、質問等をお受けいたします。

【お問合せ先】
豊川市役所 危機管理課　山本
TEL:0533-89-2194 Ｅメール：kikikanri@city.toyokawa.lg.jp

TOYOKAWA

令和５年度豊川市総合防災訓練実施要綱

１　目的

災害対策基本法及び豊川市地域防災計画に基づき、豊川市、防災関係機関、災害医療関係機関、地域住民及びボランティアの参加協力のもと、大規模地震災害発生時における迅速かつ的確な救助・災害医療・避難所運営の実施、各機関の協力体制の確立、地域の連携を生かした防災力の強化を図ることを目的とする。

２　日時

令和５年９月３日（日）
午前９時から午前１１時３０分まで（予定）

３　場所

豊川市立金屋中学校（豊川市金屋西町１丁目２番地）

４　主催

豊川市

５　訓練参加機関（予定）

豊川市（危機管理課、豊川市保健センター）、金屋中学校、豊川市民病院（DMAT）、豊川市消防本部、豊川警察署、陸上自衛隊、豊川市医師会、豊川市歯科医師会、豊川市薬剤師会、豊川市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）、金屋連区、金屋南連区

６　訓練重点項目

・シェイクアウト訓練
・被災建物からの救助訓練
・応急救護所の開設、トリアージ及び応急処置訓練
・避難所設置運営訓練
・参加各機関、地域住民及びボランティアの連携訓練

７　訓練想定

（１）想定災害

南海トラフ地震

（２）状況

令和５年９月３日（日）、駿河湾から日向灘を震源域として大規模な地震が発生した。東海地方から西日本の広い範囲で非常に激しく揺れ、豊川市では最大震度６強を観測した。

この地震により、市内では家屋の倒壊、火災の発生などの被害により、多くの死傷者が発生。この状況を受け、豊川市災害対策本部は災害医療体制への移行を決定、避難所として開設された金屋中学校に応急救護所を開設することを決定した。

８　訓練実施計画

参加機関と協議の上、別に定める。

９　訓練の中止等について

中止する場合の判断目安は以下のとおりとする。

（１）豊川市に大雨、洪水、暴風、高潮における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪における特別警報、「伊勢・三河湾」における津波注意報、津波警報又は特別警報（大津波警報）のいずれかが発表された場合。

（２）南海トラフ地震臨時情報が発表された場合。

（３）豊川市で震度４以上の地震が発生した場合。

（４）北朝鮮による弾道ミサイルとみられる飛翔体の発射情報がＪアラートにより豊川市に伝達され、かつ相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合。

（５）その他、訓練を中止する必要があると市長が判断した場合。